羽ばたくブロイラー新鶏種

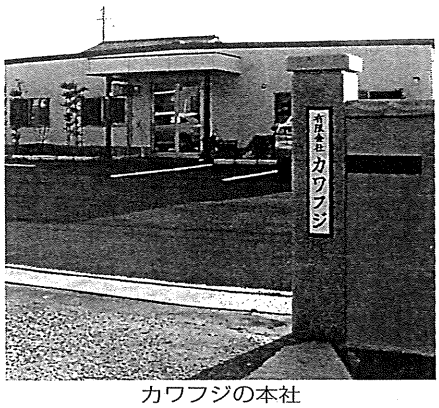
コップ500Mx

香川・カワフジを訪ねて

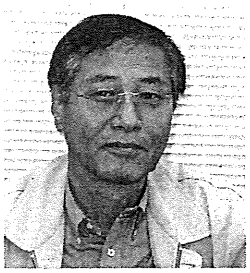
PS三七二・六九の実績も

ブロイラーの能力引き出す管理

③



カワフジの本社


石川史郎常務

「鶏種は、農場では好き嫌いがあるが、我々はどの鶏が良いとか云々は言われるが、我々のところでは非常に良い成績が出ている」と笑うのは、㈲カワフジ（川口貴也社長―本社・香川県三豊市三野町下高瀬一一三六）の石川史郎常務。

同社は、配合飼料の取り扱いを行なう一方、直営農場で生産した鶏卵を、四国と中国地区の食鳥処理場、鶏卵GPセンターに販売している。

取り扱い代理店となっている配合飼料は、くみあい飼料、カネニ中国飼料、日清丸紅飼料、中部飼料の四社のほか、取引先とのつながりで日本農産工業、日和産業も扱い、六社合計で月間約一万二千㌧（ブロイラー用一万三千㌧、種鶏用と牛用一千㌧）となっている。

配合飼料取扱量の半分以上を占めるブロイラー用は、直営農場で約七割、契約農場で約三割を使用する。農場は直営と契約で約百か所（香川、徳島、愛媛）あり、ほとんどが開放鶏舎で、飼養規模も五千羽から二十万羽までさまざま。契約農場の約七割は元種鶏家から転じた生産者とのこと。カワフジグループ全体の月間ブロイラー生産羽数は九十万羽、赤鶏は同十万羽で、合計約百万羽の生産となっている。

飼料はマッシュで、前期用（え付けから十八日齢まで）はME三千五十～三千百㌔㌍、CP二二～二三％。後期用（三十五日齢まで）はME三千二百五十㌔㌍、CP一八％。仕上げ用はME三千三百㌔㌍、CP一八％。特に、赤鶏とコッブについては飼料のビタミンバランスに留意してきたが、現在では「すべての鶏種がUS産になって、高性能になってきたことから、鶏種に関係なく、すべてのエサのビタミンレベルをこれまでの一・二倍多くする」（石川常務）ようにしている。

「鶏種は問わない」と言いながら、夏場は暑さに強いコッブの比率を多くするようにしてきたものの、孵化場の制限をしていない今年度の四月～一月までのPSは二九九・五。二月の割以上の比率にはなっていない。コッブは育成率が悪いと指摘されることも多いが、「我々のところでは遜色がない。コッブは初めて三〇〇台になると思う」と自信をみせて現実に出る鶏だ」と強調する。

特に契約農場の元種鶏家は、鶏舎は古い種鶏舎を改造したものが多いため良い成績を出し、全体の成績向上の牽引役になっているとしている。

より高性能になっているコッブ500Mxブロイラーの成績を引き出すポイントを聞くと、性能的に一～二週齢の体重が一割くらい増えているため、特に初期の温度管理と換気が重要になると指摘。石川常務は、「皆さんは、冬に換気すると、床が湿ったり、鶏はお腹を冷やして大腸菌にやられると思っているようだが、我々は縦引きのウインドレス方式を応用し、温度を高めにしながら外気を入れずに早めに換気扇を回して換気することで、床湿りや結露もなく、良い成績が出ている。暖房のガスは多少余分に使うが、成績で取り戻せばよいとの考えだ」とし、早めの換気に加え、飼料のビタミン含量を増やすことは、大腸菌症などの病気を防ぐうえでも重要になると強調している。

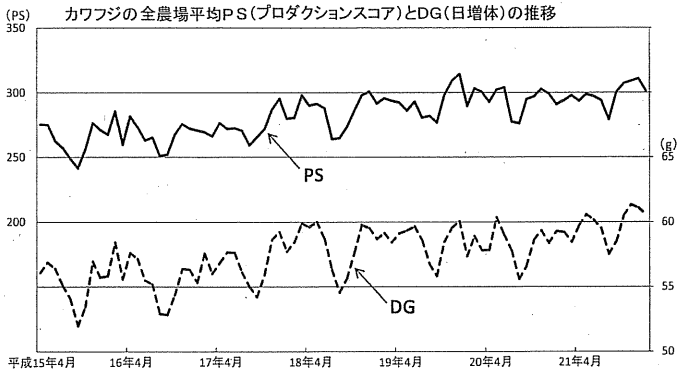
もちろん、農場による成績差があるため、全体のレベルアップにも積極的に取り組み、「これまで坪当たり五十羽のトリをえ付けしていたら、性能のアップしたトリは、実際には一割増しの五十五羽をえ付けしているとの感覚で管理しなければならない」と指導する一方、言葉だけではなく、「良い成績の農場を実際に見てもらい、なるほどと納得」してもらって全体のレベルアップを図っているとしている。

コッブ500Mxブロイラーの比率は、「孵化場のひなの供給に限界があるため、なかなか五〇％を超えないが、四十七～八日齢で三㌔、DGも六十四㌘となるため、今後は出荷日齢を二日くらい短縮できるのではないか」とし、新規に農場を建設することが難しくなっているなかで、回転率での増羽に期待している。

（つづく）

冬場のコップ500Mx出荷成績

農場名	滝口農場		近藤農場
入雛日（09年）	12月18日	12月19日	12月17日
入雛羽数	4,500	5,500	7,200
出荷羽数	4,655	5,627	7,417
育成率	103.44	102.31	103.01
平均体重(g)	3,218	3,279	3,104
1羽当たり食下量(g)	6,122	6,131	5,595
飼料要求率	1.902	1.870	1.802
平均日齢	49.00	49.00	47.61
PS	357.16	366.12	372.69
DG	65.57	66.92	65.20



PSとDGの年度平均の推移

	平成14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年
PS	265.86	264.14	268.09	278.68	286.58	295.05	294.17
DG	55.35	55.44	55.67	57.44	58.19	58.6	58.47